



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月9日

上場会社名 神田通信機株式会社
 コード番号 1992 URL <http://www.kandt.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
 (氏名) 神部 雅人
 (氏名) 田辺 正行
 TEL 03-3252-7731

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	2,744	6.0	196		235	972.4	158	1,409.8
2020年3月期第2四半期	2,589	11.0	12		21	474.5	10	

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 224百万円 (405.8%) 2020年3月期第2四半期 44百万円 (32.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	65.96	
2020年3月期第2四半期	4.38	

(注) 当社は、2019年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	7,243	4,193	57.9	1,732.77
2020年3月期	6,688	4,002	59.8	1,665.12

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 4,193百万円 2020年3月期 4,002百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		20.00	20.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				20.00	20.00

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	6,300	6.0	280	19.4	320	6.4	200	2.3
								82.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	2,623,227 株	2020年3月期	2,623,227 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	203,321 株	2020年3月期	219,370 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	2,407,881 株	2020年3月期2Q	2,404,023 株

(注)当社は、2019年11月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期中平均株式数(四半期累計)を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成しております。実際の業績は、今後、様々な要因によって予測値と異なる結果となる可能性があります。詳細は「添付資料」3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う、緊急事態宣言の発出により、社会・経済活動が急速に停滞しました。緊急事態宣言解除後、経済活動は徐々に再開されていますが、一方では新規感染者数の再拡大や長期化の傾向など不安要素も多く、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような経営環境のもと、当社グループは、コロナ禍における業績へのリスクを見込み、受注・売上・利益の業績予想を立て情報・通信・映像・照明制御事業を展開してまいりました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、営業活動に一部制約がありましたが、期初の受注残工事が、ほぼ予定どおり推移し、期受注工事・保守工事・保守料の落ち込みも少なかったため、売上が概ね順調に推移いたしました。利益面においては、付加価値の高い保守工事・保守料の売上が予想より多かったことと、経費削減および投資抑制に努めたことにより、想定を上回りました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は27億44百万円(前年同四半期比6.0%増)となり、営業利益は1億96百万円(前年同四半期は営業損失12百万円)、経常利益は2億35百万円(前年同四半期比972.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億58百万円(前年同四半期比1,409.8%増)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。

① 情報通信事業

従来のネットワークインフラの設計・提案・構築、自社ブランドパッケージソフトの提案、販売及びハード、ソフトのサポートサービスに加えて、「働き方改革」をキーワードとした、お客様の問題解決につながるソリューション提案を積極的に展開いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は25億5百万円(前年同四半期比9.3%増)、営業利益は1億73百万円(前年同四半期は営業損失44百万円)となりました。

② 照明制御事業

DALI制御による照明制御システムの設計・販売・施工を軸として、大型テナントビルや大手IT企業、ホテルを中心に積極的にビジネスを展開いたしました。

以上の結果、当セグメントの売上高は2億7百万円(前年同四半期比21.8%減)、営業利益は4百万円(前年同四半期比71.1%減)となりました。

③ 不動産賃貸事業

不動産の賃貸を事業としており、売上高は31百万円(前年同四半期比0.3%減)、営業利益は18百万円(前年同四半期比6.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は72億43百万円となり、前連結会計年度末と比較して5億55百万円増加しました。これは主に、現金預金が8億64百万円、未成工事支出金が3億18百万円、投資有価証券が99百万円増加し、受取手形・完成工事未収入金等が8億90百万円減少したこと等によります。

当第2四半期連結会計期間末の負債は30億50百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億64百万円増加しました。これは主に、支払手形・工事未払金等が1億58百万円、リース債務が1億67百万円増加したこと等によります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は41億93百万円となり、前連結会計年度末と比較して1億90百万円増加しました。これは主に、利益剰余金が1億10百万円増加したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）の残高は前連結会計年度末と比較して8億64百万円増加し18億64百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は9億24百万円（前年同四半期は81百万円の支出）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益2億35百万円、売上債権の減少9億25百万円等の増加要因があった一方、たな卸資産の増加2億61百万円等の減少要因があったことによるものです。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果得られた資金は17百万円（前年同四半期は5百万円の支出）となりました。これは主にリース投資資産の回収による収入26百万円等の増加要因があったことによるものです。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は77百万円（前年同四半期は71百万円の支出）となりました。これは主に配当金の支払額47百万円によるものです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年5月13日付の「2020年3月期 決算短信」で公表いたしました通期連結業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	1,361,651	2,226,398
受取手形・完成工事未収入金等	1,967,932	1,077,074
未成工事支出金	129,249	447,360
仕掛品	83,112	9,289
その他のたな卸資産	17,107	34,501
その他	91,086	147,913
貸倒引当金	△1,835	△867
流動資産合計	3,648,303	3,941,670
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	319,932	315,882
土地	1,422,508	1,422,508
建設仮勘定	6,918	—
その他（純額）	18,354	15,426
有形固定資産合計	1,767,714	1,753,818
無形固定資産	56,991	51,580
投資その他の資産		
投資有価証券	945,828	1,045,316
繰延税金資産	10,183	10,490
その他	267,300	448,126
貸倒引当金	△7,449	△7,117
投資その他の資産合計	1,215,863	1,496,816
固定資産合計	3,040,570	3,302,215
資産合計	6,688,873	7,243,886

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	854,635	1,013,211
短期借入金	190,000	190,000
未払法人税等	94,114	90,655
賞与引当金	157,350	149,200
役員賞与引当金	18,777	2,000
受注工事損失引当金	—	4,244
その他	347,736	376,427
流動負債合計	1,662,615	1,825,738
固定負債		
リース債務	120,809	288,345
繰延税金負債	11,507	43,066
退職給付に係る負債	833,943	833,250
役員退職慰労引当金	35,722	38,763
その他	21,575	21,575
固定負債合計	1,023,557	1,225,000
負債合計	2,686,172	3,050,739
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,310,825	1,310,825
資本剰余金	1,087,084	1,091,727
利益剰余金	1,506,529	1,617,277
自己株式	△131,559	△121,946
株主資本合計	3,772,879	3,897,884
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	229,453	295,079
退職給付に係る調整累計額	367	183
その他の包括利益累計額合計	229,821	295,262
純資産合計	4,002,700	4,193,147
負債純資産合計	6,688,873	7,243,886

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	2,589,293	2,744,508
売上原価	1,934,918	1,939,906
売上総利益	654,374	804,602
販売費及び一般管理費	667,101	607,988
営業利益又は営業損失(△)	△12,727	196,613
営業外収益		
受取配当金	13,579	12,540
受取手数料	22,299	21,452
貸倒引当金戻入額	—	1,076
その他	4,951	5,547
営業外収益合計	40,830	40,615
営業外費用		
支払利息	1,278	1,254
貸倒引当金繰入額	4,775	—
その他	131	912
営業外費用合計	6,184	2,166
経常利益	21,918	235,062
特別利益		
投資有価証券売却益	22,938	—
特別利益合計	22,938	—
税金等調整前四半期純利益	44,857	235,062
法人税、住民税及び事業税	21,805	76,476
法人税等調整額	12,531	△239
法人税等合計	34,337	76,236
四半期純利益	10,519	158,825
親会社株主に帰属する四半期純利益	10,519	158,825

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	10,519	158,825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	35,374	65,625
退職給付に係る調整額	△1,557	△183
その他の包括利益合計	33,817	65,441
四半期包括利益	44,337	224,267
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	44,337	224,267

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	44,857	235,062
減価償却費	14,899	19,468
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4,775	△1,299
賞与引当金の増減額(△は減少)	440	△8,150
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△15,830	△16,777
受注工事損失引当金の増減額(△は減少)	△2,630	4,244
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△25,603	△958
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3,041	3,041
受取利息及び受取配当金	△15,065	△14,129
支払利息	1,278	1,254
投資有価証券売却損益(△は益)	△22,979	—
売上債権の増減額(△は増加)	456,906	925,615
たな卸資産の増減額(△は増加)	△231,464	△261,682
仕入債務の増減額(△は減少)	△98,605	158,575
未払消費税等の増減額(△は減少)	△74,290	△41,657
その他の資産の増減額(△は増加)	△18,679	△22,417
その他の負債の増減額(△は減少)	△20,116	10,301
小計	933	990,491
利息及び配当金の受取額	15,247	14,315
利息の支払額	△1,308	△1,290
法人税等の支払額	△96,480	△79,064
営業活動によるキャッシュ・フロー	△81,607	924,451
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△434,688	△334,688
定期預金の払戻による収入	434,687	334,688
有形固定資産の取得による支出	△15,047	△395
投資有価証券の取得による支出	△2,407	△2,475
投資有価証券の売却による収入	30,116	—
リース投資資産の回収による収入	23,645	26,119
差入保証金の差入による支出	△526	△3,512
差入保証金の回収による収入	895	203
無形固定資産の取得による支出	△41,610	—
貸付金の回収による収入	2,088	90
その他の支出	△2,687	△2,687
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,533	17,341
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△23,792	△29,422
配当金の支払額	△47,502	△47,559
自己株式の取得による支出	△101	△48
財務活動によるキャッシュ・フロー	△71,396	△77,030
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△158,537	864,762
現金及び現金同等物の期首残高	1,346,466	999,940
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,187,928	1,864,703

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	2,292,539	265,344	31,409	2,589,293
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,292,539	265,344	31,409	2,589,293
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△44,660	14,221	17,712	△12,727

(注) セグメント利益又はセグメント損失の合計は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

	報告セグメント			合計(千円)
	情報通信事業 (千円)	照明制御事業 (千円)	不動産賃貸事業 (千円)	
売上高				
外部顧客への売上高	2,505,662	207,522	31,323	2,744,508
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—
計	2,505,662	207,522	31,323	2,744,508
セグメント利益	173,618	4,112	18,882	196,613

(注) セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。